

◎ 目指すべき姿

サイクリスト、自動車運転者、歩行者等が互いに尊重し合い、共存する環境の中、誰もが安全で快適に自転車による県内周遊(「ビワイチ」「ビワイチ・プラス」)を楽しんでいるとともに、地域の豊かな自然や文化、食、人とのふれあいを通じて、県全体が活性化されている。

基本方針1

誰もが満足できる「ビワイチ」サイクリングブランドの確立と観光・地域経済の振興につながる仕組みづくり

基本方針2

サイクリストから自転車初心者まで、誰もが安全かつ気軽にサイクリングを楽しめる環境づくりやビワイチルールづくり

基本方針3

県民自身が自転車で県内を周遊することで「地域の魅力再発見」「環境保全意識の醸成」「健康の増進」等へつなげる取組の推進

基本方針(1)～(3)の全体を通した推進体制の整備(新たな推進主体形成の検討等)と情報発信

施策の方向性

- 観光振興・地域活性化
サブルート(ビワイチ・プラス)
- ブランド化

施策の方向性

- 受入環境の整備
- 走行環境・案内表示
- ルールとマナー

施策の方向性

- 県民自身が自転車で「ビワイチ」など県内を周遊する取組の促進
- 様々な場面における自転車利用の促進と自転車文化の浸透

○現状

- ・ 自転車で琵琶湖を一周する人が年々増加(平成27年5万2千人から平成28年7万2千人と増加)
- ・ サイクリングイベントが各地で開催されるなどサイクリングに対する機運の高まり
- ・ 県民自身がびわこ一周を身近に感じている。

○課題

- ・ 地域活性化につながる取組が必要(来訪者の滞在時間の拡大と消費支出の増加)
- ・ 琵琶湖沿岸部だけでなく、内陸部への誘導や魅力磨き上げが大事
- ・ ビギナー層やインバウンドなど誰でも気軽にビワイチを楽しめる受入体制の整備が急務。
- ・ 「ビワイチ」のブランド化に向けた取組
 - ・ 公共交通機関との連携
 - ・ サイクルガイド体制の充実
- ・ 走行空間(道路環境、草刈り)の確保
 - ・ 走行ルートやスポットへの円滑な誘導促進
- ・ ルール周知やマナー意識の向上
 - ・ 自転車と自動車、歩行者の共存に向けた取組
- ・ 地域住民の共感を得ること
 - ・ 推進主体(官、民)の役割分担
 - ・ 利用者ニーズに対応した情報発信

(仮称) ビワイチ推進総合計画の策定スケジュール等について

1. (仮称) ビワイチ推進総合計画の策定に向けた経過等

- 平成 29 年 5 月 17 日
： 厚生・産業常任委員会での報告
- 平成 29 年 8 月 22 日
： 第 1 回ビワイチ推進総合計画検討懇話会の開催
- 平成 29 年 11 月 21 日
： 第 2 回ビワイチ推進総合計画検討懇話会の開催
- 平成 29 年 12 月 15 日
： 厚生・産業常任委員会での報告
- 平成 30 年 2 月上旬
： 第 3 回ビワイチ推進総合計画検討懇話会の開催
- 平成 30 年 3 月中旬
： 厚生・産業常任委員会での報告
- 平成 30 年 3 月下旬
： (仮称) ビワイチ推進総合計画の策定

2. (仮称) ビワイチ推進総合計画の策定に向けた関係者への意見聴取状況

(1) 行政機関

県内市町（19 市町：観光・道路部局）との意見交換を行った。

日時：平成 29 年 9 月 12 日 10 時～12 時（大津市内）

(2) 県民等

○意見交換

①第 7 回マザーレイクフォーラムびわコミ会議 2017

日時：平成 29 年 8 月 26 日 10 時～16 時 30 分（大津市内）

主催：マザーレイクフォーラム運営委員会／滋賀県

②滋賀県立大学のカリキュラム（講座名：環境政策デザイン論・演習）の活用

日時：平成 29 年 10 月 17 日 14 時～18 時（滋賀県立大学）

③「自転車と暮らす滋賀」を考える意見交換会

日時：平成 29 年 11 月 17 日 19 時～20 時 40 分（米原市内）

主催：一般社団法人輪の国びわ湖

○ヒアリング

- ①サイクリングを行っている人へのヒアリング（平成 29 年 9 月 18 日 道の駅みずどりステーション）
- ②地域住民へのヒアリング（平成 29 年 11 月 3 日 マキノ公民館）

○アンケートの実施

- ①県政モニター制度を活用したアンケート（平成 29 年 7 月分）
- ②日本最大級のスポーツ自転車フェス「サイクルモードインターナショナル 2017」でのアンケート（平成 29 年 11 月 3 日～5 日 場所：幕張メッセ）

（３）事業者

- 滋賀県商工会議所連合会、滋賀県商工会連合会を通じて、平成 29 年 8 月～11 月にかけて、県内の各商工会議所および商工会等と意見交換を行った。

（意見交換先 内訳） ※実施順に記載

彦根商工会議所、瀬田商工会、野洲市商工会、大津北商工会、長浜北商工会、東浅井商工会、守山商工会議所、近江八幡商工会議所、安土町商工会、高島市商工会、大津商工会議所、草津商工会議所、八日市商工会議所、長浜商工会議所

- 公益社団法人びわこビジターズビューローを通じて、会員（宿泊施設等）と意見交換会を 2 回（長浜会場、大津会場）実施した。

日時：平成 29 年 10 月 10 日（長浜市内）、10 月 11 日（大津市内）

- 既にビワイチに関する有償事業を行っている事業者や自転車活用に向けた活動を行っている団体等と意見交換を 2 回行い、論点整理した。

日時：平成 29 年 10 月 3 日、10 月 16 日（大津市内）

※今後の予定

- 平成 30 年 1 月～2 月

：行政機関（市町）、関係団体、事業者、県民との意見交換等